

△アレキサール錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ペミロラストカリウム (U) pemirolast potassium 【分類】 抗アレルギー剤

【単位】 ▼5mg・△10mg/錠

【常用量】 1回10mg1日2回

【用法】 1日2回 朝・夕食後 (又は眠前)

【透析患者への投与方法】 透析患者の投与方法に言及した文献なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 腎不全患者の投与方法に言及した文献なし (5)

【特徴】 肥満細胞などからケミカルメディエーターの遊離を抑制。酸性抗アレルギー剤で抗ヒスタミン作用がない。

【主な副作用・毒性】 頭痛、眠気、倦怠感、消化器症状、血小板増加、Hb 減少、過敏症、肝障害、蛋白尿、全身関節痛、鼻腔乾燥感、鼻痛など

【F】 70% [イヌ] (1) 尿中回収量より 80%以上 (1)

【tmax】 1~1.7hr (1)

【代謝】 肝臓で代謝されるが詳細不明 (U) 肝でTBX-01 およびTBX-02 に代謝される (1) 代謝物の活性は低い (1)

【排泄】 24hr で尿中に 84~90%排泄され、10~15%が未変化体 (U) 尿中未変化体排泄率 1.3% (1) 尿中回収率は 80%以上で、主に TBX-02 のグルクロン酸抱合体 (1)

【t1/2】 4~5hr (U)

【蛋白結合率】 96% (1)

【Vd】 データなし (1) 【Vd/F】 単回投与成績よりおよそ 14L/man 程度か (5)

【MW】 266.30

【透析性】 データなし (1) 蛋白結合率が高いため除去されにくいと思われる (5)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない

【O/W 係数】 0.11 [クロロホルム系/pH7] (1) 【pKa】 5.0 (1)

【更新日】 20160204

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。